

# 県斜面工法研究会設立

## 環境考慮の技術研究を



県土保全に尽くしたいと呼びかけた設立祝賀会＝鹿児島市の鹿児島県急傾斜地対策センター

県内法面工事業者8社は29日、鹿児島市の鹿児島県急傾斜地対策センターで「県斜面工法研究会」の設立総会を開き、新リサイクル製品などを有効利用した工法等で環境問題に考慮した技術研究を目指すほか、役員選出で精富三丸氏(マルトミ工業)を初代会長に決めた。

会の冒頭、設立準備委員会の精社長が「陳情活動等の充実を」と呼びかけ審議に移った。議事審議では会則及び事業計画・予算案などを審議、設立準備委員会案通り可決された。委員の選出では新会長に精富三丸氏、副会長に池元清二氏(今別府産業)を推選した。

会場を移して開かれた設立祝賀会では、精会長が「県斜面工法研究会が本日発足し、我々会員が本県の斜面法面工事の一翼を担うことができ、幸い。今後、新しい技術



初代会長に就任した 精富三丸さん

鹿児島において、急傾斜地や法面がクローズアップされたのは昭和63年頃の集中豪雨をはじめ、2年後の垂水方面、平成5年の8月4日に北部地区を襲った集中豪雨。同年8月6日の鹿児島市の8・6水害などが発生し、斜面の急傾斜地における工法などが進化し現

在に至っている。法面の技術を習得した8社で県斜面工法研究会を発足したことで、今後、斜面を含めた新しい技術を加えたり、新たに新工法などを研究開発し、自然に返す努力と、セメントだけでなくソフトでリサイクル資材を使った緑化工法、ガラスを使った磁器化などの廃材を使った循環型リサイクルを目指している。

河川の工法では、河床や河川流域に設置することによって育成しやすい環境と工法を開発した製品なども現在、既に全国で採用されている。今後、生活環境、建設廃材のリサイクルを通じた製品などを視野にいれスタートする。

「民間及び発注官庁などで指導や助言を頂き、改善を加え、より良いものを提供していく必要がある。」

### 循環型リサイクルなどの研究開発も

そのためには、関係各位の皆様にご指導をお願いしたいと指導を仰ぐ。

同氏は昭和57年に丸富建設(株)を設立、平成4年にマルトミ工業(株)に社名変更、同10年マルトミ工業(株)に呼号変更し現在に至る。この間数々の団体長などを歴任し、現在、鹿児島市玉里団地3丁目1番地、夫一人、1男1女の5人暮らし。55歳。

役員及び会員は次の通り。

【役員】会長＝精富三丸(副会長)池元清二(理事)谷口勇三(リーチ開発)竹下豪修(三竹工業)小野剛(林建設)武崎俊博(日本乾溜工業)▽技術部長＝橋元力(マルトミ工業)▽広報部長＝木場健弘(日本乾溜工業)▽青年部会長＝星川禎一(サンテック)

【会員】今別府産業 サンテック 日本乾溜工業 林建設 マルトミ工業 三竹工業 裕成興業 リーチ開発 賛助会員＝サンゴ 日本建設技術

従来の法枠に変わり安価で作業性に優れ、工事がスピーディにできる工法としてGフレーム工法(軽量法枠やまChana)が開発された。これは、エキスパンドメタルを枠に設置することで施工性や出来高管理が容易にでき、コスト面でも大幅に抑えることができ期待できる。また、ミラクル工法は空箱等のガラス廃材から作られたリサイクル製品であり、地球環境に優しいリサイクル製品で多量質阻障物を有し軽量で強固であるなどの特徴がある。近年、都市部を中心にヒートアイランド現象が発生し気温が



【技術部会長】 橋元 力氏

上昇していることから、将来的にはビルの上層階化等にも取り組み発熱防止で少しでも抑制できればと思っている。

【広報部会長】

青年部は、各企業のパイプライン的な役割を担っており、若く柔軟で新しいアイデアを柔軟に研さんしていきたい。また、扱っているものが、低コストで環境を考慮した良い工法であることが、やりがいがある。会社の枠に捕らわれず、素直な考えや意見を交換することで良いものを創り出していきたい。また、設立当初の工法が最初の掛け橋であり、若いメンバーで試行錯誤し、少しでも良いものになりたい。



木場 健弘氏



星川 禎一氏

ミラクル工法は、循環型社会の形成を確立するために必要となる。その工法が検討されている。各工法の中から、法面安定と緑化を目的に開発されたGフレーム工法(軽量法枠やまChana)は自然再帰工法として最も有効な手段の一つとして期待が持たれている。

Gフレーム工法

近年、自然環境が世界的に問題視され、環境保全が急務となり、その工法が検討されている。各工法の中から、法面安定と緑化を目的に開発されたGフレーム工法(軽量法枠やまChana)は自然再帰工法として最も有効な手段の一つとして期待が持たれている。

KAGOSHIMA-KEN SHAMENKOHUKUENYU

## 鹿児島県斜面工法研究会

会長 精富三丸 (マルトミ工業株)	理事 竹下豪修 (株三竹工業)
副会長 池元清二 (今別府産業株)	理事 小野剛 (林建設株)
理事 谷口勇三 (株リーチ開発)	監事 武崎俊博 (日本乾溜工業株鹿児島支店)

事務局 鹿児島市伊敷町2725-2 (マルトミ工業株内)  
☎(099) 229-5836 FAX (099) 229-4463

<p><b>林建設(株)</b></p> <p>代表取締役 林 隆秀</p> <p>鹿児島市伊敷町六六七五 ☎〇九九二二九八二二</p>	<p><b>三竹工業(株)</b></p> <p>代表取締役 竹下 豪修</p> <p>鹿児島市伊敷町六六七五 ☎〇九九二二九八二二</p>	<p><b>今別府産業(株)</b></p> <p>代表取締役 今別府 英樹</p> <p>鹿児島市新築町一五七 ☎〇九九二五六一四一一</p>	<p><b>マルトミ工業(株)</b></p> <p>代表取締役 精富三丸</p> <p>鹿児島市伊敷町二七二五 ☎〇九九二二九四四六〇</p>
<p><b>サンテック(株)</b></p> <p>代表取締役 岩元 健二</p> <p>鹿児島市佐治町一三二七 ☎〇九九八〇五一〇〇</p>	<p><b>日本乾溜工業(株)</b></p> <p>支店 長武 崎 俊博</p> <p>鹿児島市鴨池新町二一五二 ☎〇九九二二九二一一</p>	<p><b>裕成興業(株)</b></p> <p>代表取締役 佐藤 裕利</p> <p>鹿児島市吉野町一三五〇 ☎〇九九二二二二六五五</p>	